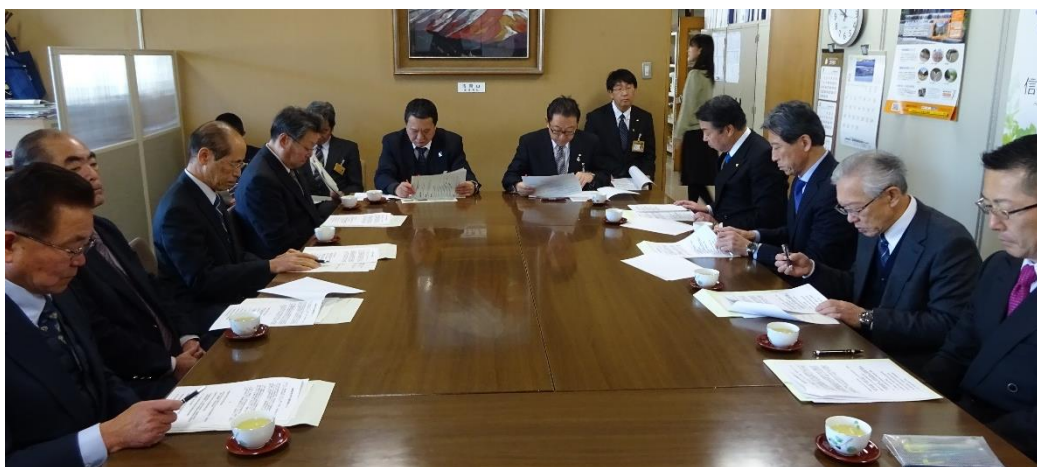


長野県へ要望を行いました。

平成 30 年 2 月 14 日

一般社団法人長野県砂利砕石業協会と長野県砕石工業組合が合同で、長野県の油井建設部長へ要望書を提出しました。

本会からは、高見澤会長、菊池副会長、松田副会長、二山副会長が出席し、地域経済の活性化施策推進のため、県内各地域における公共事業の促進、公共事業における建設資材の県内産優先使用、県発注工事における適正価格の確保や実勢単価への早期価格転嫁等について、要望活動を行いました。



油井建設部長は「平成 30 年度建設部予算では、5 年振りに 1,000 億円を上回った。2 月補正でも国の補助金を活用し補正予算を計上するなど予算確保に努めている。地産地消に関して、従来から特記仕様書へ明記するなどの取組を進めている。ゼロ県債が増え早期発注により上半期の事業量が増える見込みである。」との回答をいただきました。

引き続き建設部の各課担当者との意見交換会を行い、本会各地区・組合からの要望等についてご指導いただきました。